



Metro
Edmonton
Japanese
Community
School

コミュニティスクールニュース 2009年11月号

THE ASSOCIATION OF METRO EDMONTON JAPANESE COMMUNITY SCHOOL

代表者 守田幸男(会長) 9443 Ottewell Road, Edmonton AB T6B 2E1 TEL: 780-466-3278
借用校舎 RICHARD SECORD SCHOOL 4025-117 St
URL: <http://www.ualberta.ca/~tkin/MEJCS-index.htm>

<会長からのメッセージ>

毎月連載してきたこの「会長からのメッセージ」ですが、特に必要の無い月は私の判断でお休みする事にしました。

そのかわりと言っては何ですが、保護者の皆さんの声を載せようと思います。私のつまらない挨拶文よりも皆さんに意見を述べる場を提供した方が有意義だと思ったからです。原稿は全家族に書いて頂く様お願いします。日本語学校に関して普段感じてる事や、変えたい事、耳寄りな情報、あるいは日本語学校以外の事でも結構です。物書きが好きな方なら自分の小説、エッセイ等も良いでしょう。逆に文章が苦手の方や意見の無い人は、ほんの2～3行の挨拶で構いません。

上の学年の親御さんから順に適時掲載していく予定で、Eメールにて別途原稿を依頼します。全部で約70家族分程になるので、低学年の親御さんの原稿は1～2年後の依頼、掲載になりそうです。早く掲載して欲しい方は優先しますので、守田宛に原稿を送信下さい。尚、基本的には名前を掲載しますが、匿名やペンネームを希望する方は、明記願います。

それでは皆さん、お楽しみに。

後援会会長 守田幸男

<校長からのメッセージ>

例年に比べ暖かくやや長めの秋も、どうやら終わりを迎えたようです。補習校はこの一ヶ月、プレスクールから中学二年生まで、そして子供達から、役員会、教師会、保護者まで一生懸命この行事に取り組む姿が、体育館で、廊下でそして各教室で見られましたね。毎年のことながら、この光景を見るたびに日本の幼稚園、小学校を思い出し何となく懐かしくなるのでは私だけではないと思います。今年も当日は皆さんそれぞれの立場から楽しんでいただければなと思います。生徒たちに関して言えば、この経験が彼ら、彼女らにさらに補習校生活の自信となってくれればなと思っております。

この学芸会が終わると、12月は3回しかクラスがありません。そしてその間、各クラスでは個人面談が行われます。まだ、三学期を残しているとはいえ、ここでは早くも進級についての話し合いがもたれます。宿題を準備し、テストを作成し、採点し、毎週クラスで一緒に過ごしている担任の意見は大変参考になると思います。短い時間ではありますが、有意義にお話をいただければなと思っております。毎年、ニュース

レターではこの時期この話題にふれられているのですが、今年もここで補習校の進級の基準を紹介いたします。教師会は進級の判断を本校の「指導目標」に従っています。「単元テストが60%以上できる」はこの学年も変わらない目安です。そのほかにも「授業で使われる日本語が支障なく聞ける」、「教科書の単元を音読して理解できる」、「単元で出た漢字を読める」、「学年相応の作文が書ける」、「毎週の宿題をしっかりとって、必ず提出する」、ことなどが、進級の条件となっています。これらは各学年によって少し判断基準が違います。本校のウェブサイトにもその基準が詳しく載っていますのでこれを機会に詳しく御存じではない方はご参考にしてください。

<指導目標 <http://www.ualberta.ca/~tkin/MEJCS-13.htm>>

本校では、担任もしくは校長がもう一年その学年を繰り返した方がよいのではないかという提案をすることがあります。この『ゆっくりコース』は、お子様の日本語の力をさらに伸ばすことのできる一つのオプションだととらえてください。無理に上の学年に行くよりは、同じ学年を繰り返して、例えば漢字を繰り返し勉強することで、次の学年にスムーズに入っていくはずし、その後の学習効果も上がります。本校には、日本に戻るよりもこのままカナダで現地校と補習校で二つの教育を受けていく子どもさんが大勢います。一度立ち止まって、しっかり復習をして次の学年に進むというのも大変有効な方法だと信じております。12月の個人面談に向けて皆様にも無理のない進級、意味のある進級を考えていただくようよろしくお願いいたします。

さて、話は変わるのですが、先月末に、近藤先生、石川先生に北米研修会に参加してもらった話を少し述べました。そこで得られたいろいろな情報は我々の一月の一日研修会で、シェアされます。今回の研修会では、逆にエドモントン補習校でのいろいろな取り組みの発表を依頼されるというなかなか荣誉な? こともありました。教師会では例年通り、毎月行われるミニ研修を含むおおよそ二時間(では短すぎて終われないのですけど。。。)の教師会、そして今年度から取り入れた年二回の一日教師研修会を通して我々の教師としての技術、質の向上に取り組んでおります。来月のニュースレターでは、そういった様々な取り組みについて皆様にも少しお話ししたいと思います。話を元に戻しますが、研修期間中、デンバー補習校の見学をした両先生の印象に残ったのは、「生徒も保護者もみな

日本語しか話しておらず、日本の学校にいと錯覚するほどだった」ということでした。エドモントン補習では、最近確かに英語が校内で聞かれることが以前より多くなってきたような感じがいたします。「こんにちは。」もしくは「こんばんは。」とって、学校に入ってから、「さようなら」と学校を出るまで基本的に日本語でコミュニケーションをとるということを今一度心がけましょう。特にクラス内での英語は厳禁なのでこの点、教師にも各クラス再確認をしていただきます。

毎月のごとく、リチャードセコード校の取り扱いについて注意を呼び掛けており、皆様もまたかとお思いのことだと思いたしますが、「廊下を走る」「教室内のものを触る」などについて今なお注意を受けております。よろしくお願いたします。

さあ、学芸会！そして、二学期最後の月！保護者、役員会皆様の変わらぬサポートに感謝しつつ、楽しい冬休みを過ごせるように補習校での生活もさらにお互い充実させていきましょう！

校長 坂口 宗（はじめ）



<学芸会>

もうすぐ学芸会です。 日程は以下のとおりです。

日時：11月28日（土）

午後1時会場

午後1時15分開演

生徒集合時間 12時30分 場所は先生の指定場所

プログラムがこのニュースレターに添付してありますのでそちらをご覧ください。

役員会では以下のことに注意を払うようお願いしています。

会場から一時的に抜け再び戻ってくる場合、必ずお芝居が終わるまで待って、幕間になってから入ってください。 小さなお子様がトイレなどに行った時も必ず幕間に戻るようにはしてください。

家族や親戚を招待している方も多いため。必ず上履き（インドアシューズ）を使い、外履きで会場内（学校内）に入らないように注意してください。

役員会

<長老の嘆き>

最近、とても不思議に思うことがあります。この学校はどのような学校なのか。日本語補習校であるはずなのになぜ子供達は皆英語で話しをしているのか。高学年ならいざ知らずなぜ幼稚科のような小さい子供達までも英語で会話をしているのか。。。それは、そのほうが**楽だからです**。

だからなおさら私達親は子供達に日本語教育を与えたくこの学校に入学させたのではないのか。日本語を読み、日本語で話し、日本語を聞き、日本文化に触れ、日本を肌で感じながら過ごす時間を子供達に与えたかったのではないのか。私は少なくともそうである。なぜなら、家庭内ではあまりにも使用範囲は狭く限界があり、さらに親が教えるというのはとても難しいものである。私は実際に子供達が日本語で会話を楽しみながら日本語を学んでほしいと思ったから（現実とは伴いませんが）この学校を選んだのに、最近聞こえてくるのは英語のみである。これはあまりにも悲しくとてもおかしな光景である。このたった3時間の間でさえほとんどを英語で会話をして過ごしていたらたとえ宿題をこなしていたとしても日本語を身につけるのは無理であろう。私達はせっかくこの学校を選び、金曜の夜、遊びたいだろうに学校に来させ、現地校、補習校と宿題も増やさせ、子供たちにとっては辛いかも知れません。（わが息子は拷問と言いますが。）この時間と努力を实らせましょうよ。国際結婚家庭が多くなった現況ならなおさらのこと、学校内は頭を日本語モードにさせましょうよ。ここは日本語補習校なのだから。

ジャクソン

<役員募集>

役員会では来年度4月より役員を務めてくださる方を募集しています。興味のある方は役員までお知らせください。

役員会

<来年度の図書係り募集>

来年度4月より図書係を勤めてくださる方を募集しています。 来年2月の終わりから3月にかけて約一ヶ月間、クインターさんから図書の仕事について学んでいただいた後、4月からの任務となります。 興味のある方はクインターさんまでお知らせください。

役員会

1月22日 朝居、大久保
1月29日 増田、山本（奈）

＜役員会からのお知らせ＞

最近ナッツ類のお菓子持ち込みの苦情がまたありました。ナッツ類は、学校に持参しない様にして下さい。

教室でのいたずらの苦情がまたありました。授業終了後、保護者は必ず教室に入り、自分の子供の机の周りを掃除、整理整頓して下さい。机の中にいたずらや忘れ物が無いかもチェックして下さい。また、自分の子供のカバンの中も確認して、他人の物が入っていないかチェックして下さい。各学年の父兄で当番制にしてもいいかもしれませんね。

ここで再度各家庭で4月に配られました＜学校の使い方＞を見直してみましょう。

・学校内は静かに歩く。・教室内は静かに先生が来るのを待つ。・教室内におもちゃ、食べ物は禁止。・リチャード校のものには触れない。・トイレにいたずらをしてしない。などが書かれています。他にも＜クラスルール＞が配布されている学年もあります。併せて確認ください。

＜カジノコーディネーター募集＞

来年秋のカジノボファンドレイジングを取り仕切るコーディネーターを募集しています。英語が出来る方。貴方の旦那様や奥様にも聞いてみてください。是非、守田まで応募下さい。

役員会

＜ボランティア募集＞

会則と校則の整理、ストラテジックプランニング、奨学金委員会に協力して下さるボランティアの方を募集しています。詳細は後日発表します。興味のある方はブルースさんまでお知らせください。

bruce@interbaun.com

毎週金曜日の日本語学校は、父母の皆様のお陰で運営されています。ありがとうございます。これからもスクールニュースをきちんと読み、自分の当番日を確認してください。当番に当たっている方がうっかり忘れるような事があれば、学校運営に支障をきたし、他の方にも迷惑をかける事になります。ご協力お願いします。当番表の作成は事務のダンウオールドが当たっていますので、質問や疑問、そして都合の良い当番日があれば調整しますのでお知らせください。

ダンウオールド (437-3457)

＜「おめでとう！」コーナーへの投稿のお願い＞



「おめでとう！コーナー」は、補習校生徒ならびに会員の学校外での活躍や業績を紹介し、称えていくコーナーです。コンテストで入賞した、所属しているスポーツチームで著しい活躍を遂げた、などなど、いいニュースを募集しています。自薦・他薦どちらでも結構ですので、フランキウイズまでお知らせ下さい。

＜ニュースレターについて＞

ニュースレターへの記事の掲載をご希望の方は、担当のフランキウイズ (yfrankiewicz@yahoo.com) までご連絡下さい。投稿の締切りは第3金曜日、発行は第4週です。

スクールニュース校正 ジャクソン 好子
編集 フランキウイズ 裕子

＜12月、1月の当番/ Parent Duty shifts Dec & Jan＞

12月4日 松原、ランドリー（澤田）
12月11日 大場、マロン（Mallon）
12月18日 ヒューストン、根本
1月8日 阿部、吉村
1月15日 酒井、山田（ル）